

愛知県立大府もちのき特別支援学校（知的障害）

1 学校概要

| | |
|---|------------------|
| 設置部・設置学科 | 小学部 中学部 高等部（普通科） |
| 特色ある取組 | |
| <p>本校は、知多地区にある知的障害のある児童生徒を対象とした学校です。児童生徒一人一人の能力や特性を踏まえた教育を行い、社会の一員としてたくましく生きていける人間を育成します。</p> <p>校章のデザインは、「大府」のイニシャル「O」で全体を包み、その内側に「もちのき」のイニシャル「M」を配置しました。もちのきの葉4枚は、学区の大府市、東海市、東浦町、豊明市を表し、赤い三つの実は、三つの校訓「つよく たかく おおきく」を表し、この学校で学び、生きる力を身に付けてほしいという願いが込められています。さらに、成長した子どもたちが、やがて四つの地域に戻り活躍してほしいという願いを、その姿を勢いよく伸びる四枚の葉で表現しました。</p> <p>スクールキャラクターの「もっちー」と「のっきー」は、開校したときに、児童生徒と職員からデザインを募集し、投票で決まったものです。その後、デザインが増え、学校生活の中の様々な場面で使われ、大府もちのきでは、欠かせない存在となっています。</p> | |
| 地域とのつながり・地域での役割 | |
| <p>〈小学部〉近隣の小学校と学校間交流をしています。居住地校交流も積極的に行っています。また近隣の店舗で買い物をしたり、高学年は近隣の公園で清掃をしたりしています。</p> <p>〈中学部〉近隣の中学校と学校間交流を行っています。居住地校交流も積極的に行っています。校外学習やチャレンジ体験など、近隣の店舗や施設に協力をいただきながら学習しています。</p> <p>〈高等部〉外部講師を招いた授業を積極的に行っています。農業法人の方に農業の基礎を教わったり、警察官の方にスマートフォンの正しい使い方について教えていただいたりしています。また市町等が主催する作品コンクールに積極的に応募し、多くの生徒作品が入賞しています。</p> | |
| 高等部卒業生の主な進路 | |
| <p>〈一般就労〉製造業、卸・小売業、飲食店、サービス業、その他</p> <p>〈福祉的就労〉就労継続支援事業所、生活介護事業所</p> | |
| 一言アピール | |
| <p>本校では、キャリア教育の充実を推進してくために、小学部入学から高等部卒業までの12年間を系統的かつ構造的に捉え、キャリア教育の充実に取り組んでいます。</p> <p>また、個に応じた指導の充実を図るために、本校独自の「大府もちのき版アセスメント」を作成し、「主として日常生活の能力及び習慣に関するもの」「認知及び表出性のコミュニケーション」「手指の巧緻性等作業能力に関するもの」「行動の特徴に関するもの」「卒業段階で身に付けておきたい力に関するもの」の5つの観点から客観的に個の発達段階を捉え、児童生徒の育成に役立てています。</p> <p>また、「大府もちのき版アセスメント」とは別に、作業における「正確性」「持続力」「作業量」や、「挨拶・報告・連絡・相談」「整理整頓」といった作業面・態度面の到達度を明らかにするために、「作業学習アセスメント」も作成し、中学部、高等部で活用する中で、生徒一人一人の働くために必要な力を養うために活用しています。</p> | |

2 スクール・ポリシー

このような児童生徒の育成を目指します

- 人を思いやる優しさをもちながら、困難に負けない強い心を育てます。
- 自分の可能性を信じ、高い目標をもって前向きに取り組む態度を育てます。
- 経験や人と人とのつながりを大切にし、社会で大きく活躍できる力を育てます。

このように学びます

〈小学部〉小学部では、生きる力の基礎として「感覚を活用すること」「人と関わること」「見通しをもつこと」の力を養い、その上に「生活習慣」「身辺自立」「レジリエンス（折り合いをつける力）」を積み上げることができるよう、環境調整やアセスメントを丁寧に行い、児童の一人一人の強みを伸ばすことを大切にしています。

〈中学部〉中学部では、「個」から「集団」にシフトする大切な時期でもあり、基礎基本の力の上に、集団生活に必要な力が身に付けられるよう、役割を果たす経験や人と関わる機会を大切にしていきます。「作業学習」の授業が新しく始まり、作業学習評価表を含めた二つの「大府もちのき版アセスメント」を活用することで、個々の課題を丁寧に探り、課題克服に向けた取り組みを設定し、また、随時見直しを行いながら社会性を身に付けていけるようにしています。

〈高等部〉高等部では、第2学年全員が「デュアル実習」に取り組みます。この実習をとおして、普段の学校生活や作業学習の授業で学んだことを、近隣の事業所等での体験実習という実践の場において確認や挑戦をし、さらに、そこで得た経験や学びを学校生活や作業学習等の場にフィードバックするという流れの中で、働くための力を高めていきます。



愛知県立大府もちのき特別支援学校

校訓

つよく

小学部
・規則正しい生活リズムの確立を通して、元気に学校生活を送ることができる
・自分の身の回りのことを自分ですることができる
・活動に見通しをもち、周りの環境や自分の気持ちと折り合いをつけながら、チャレンジしようとする
ことができる。

(生活自立)

たかく

中学部
・集団を認識し、メリハリのある生活を送ることができる。
・挨拶や態度、言葉遣いに気を付け、仲間と協力して生活ができる。
・個々の目標を掲げ、最後までやり遂げようとする
ことができる。

(社会自立)

おおきく

高等部
・多くの人との関わりを通して、社会性を身に付けることができる。
・規律あるたくましい生活力を身に付けることができる。
・作業学習等の授業や校外での実習、就労体験を重ねることで、卒業後の自立した生活に必要な力を養うことができる。

(職業自立)

